

情報通信月間参加行事 実施報告書

行事ID	C085	行事名	モールス符号の歴史に係るアマチュア無線記念局8N1MORSEの運用		
行事形式	電波教室等	主催団体	A1 CLUB、情報通信研究機構電波研クラブ		
開催日	免許期間は2021/4/12～2022/2/28。 うち6/1を中心に5/15～6/15に集中的に運用。		開催場所	日本国内を移動	
行事参加者数	無線運用活動のため行事参加者は無し。		WebサイトURL	https://8n1morse.org/	

行事実施概要・アピール等

電信は、信号のONとOFFの繰り返しによって文字情報を伝送する通信方法であり、ON/OFFのパターンと文字との対応関係を表す符号として、米国のサミュエル・モールスが創案したモールス符号が広く用いられています。

2021年は、その創案者の生誕230周年にあたるほか、国際モールス符号の原型標準化170周年に加えて、我が国の和文モールス符号および電信規則制定150周年などの節目の年にあたります。さらに、電信の歴史に関して、米大陸横断電信システム開通160周年、日本の国際電信業務開始150周年、マルコーニの大西洋横断電信実験成功120周年でもあります。そして、日本のアマチュア無線の国家試験からモールス技能試験が全廃されて10周年にあたります。そこでこれらの節目を記念し、モールス電信を活性化するためのアマチュア無線記念局8N1MORSEを、開設しました。

8N1MORSEは、全国各地にいるA1 CLUBのメンバーが持ち回りで運用しており、情報通信月間の5月15日～6月15日は、中国、四国、沖縄、東北在住のメンバーが担当し(写真)、モールス電信をPRLしました。

また、CQ ham radio誌(CQ出版株式会社)の6月号、及び電波タイムズの6月25日付に、8N1MORSEの活動紹介記事が掲載されました。

←ロードバイク・・・セル内で改行する時はAltを押しながらEnterを押してください。



中国地方 (JA4MRL)



四国地方 (JA5IVG)



沖縄地方 (JR6HK)